

福井県後期高齢者医療広域連合告示第23号

地方自治法（昭和22年法律第67号）第292条において準用する同法第243条の3第1項及び福井県後期高齢者医療広域連合の財政状況の作成及び公表に関する条例（平成19年条例第19号）第3条第2項の規定に基づき、令和7年4月1日から令和7年9月30日までの財政状況及び令和6年度の決算の概況を、次のとおり公表する。

令和7年12月23日

福井県後期高齢者医療広域連合長 西行 茂

1 歳入歳出予算の執行の概況

（1）令和7年度一般会計（令和7年9月30日現在）

【歳入】 (単位：円、%)

歳入区分（款）	予算現額 A	収入済額 B	収入率 B/A
1 分担金及び負担金	565,066,000	282,548,000	50.0
2 国庫支出金	3,433,000	0	0.0
4 繰越金	1,000	82,835,930	8,283,593.0
5 諸収入	220,000	106,971	48.6
合計	568,720,000	365,490,901	64.3

【歳出】 (単位：円、%)

歳出区分（款）	予算現額 A	支出済額 B	執行率 B/A
1 議会費	1,496,000	32,740	2.2
2 総務費	157,378,000	72,602,946	46.1
3 民生費	407,845,000	0	0.0
4 諸支出金	1,000	0	0.0
5 予備費	2,000,000	0	0.0
合計	568,720,000	72,635,686	12.8

(2) 令和7年度後期高齢者医療特別会計（令和7年9月30日現在）

【歳入】

(単位:円、%)

歳入区分（款）	予算現額 A	収入済額 B	収入率 B/A
1 市町支出金	22,472,993,000	7,885,505,375	35.1
2 国庫支出金	38,612,602,000	22,567,128,000	58.4
3 県支出金	10,251,157,000	6,000,000,000	58.5
4 支払基金交付金	46,067,080,000	19,330,066,000	42.0
5 特別高額医療費共同事業交付金	65,690,000	0	0.0
6 財産収入	1,500,000	150,410	10.0
8 繰入金	622,708,000	0	0.0
9 繰越金	1,000	1,356,906,133	135,690,613.3
10 県財政安定化基金借入	1,000	0	0.0
11 諸収入	101,603,000	58,900,983	58.0
合計	118,195,335,000	57,198,656,901	48.4

【歳出】

(単位:円、%)

歳出区分（款）	予算現額 A	支出済額 B	執行率 B/A
1 総務費	424,599,000	177,429,745	41.8
2 保険給付費	117,109,952,000	48,937,963,422	41.8
4 特別高額医療費共同事業拠出金	92,822,000	0	0.0
5 支払基金拠出金	86,598,000	30,590,334	35.3
6 保健事業費	431,712,000	1,771,387	0.4
7 基金積立金	1,500,000	150,410	10.0
8 公債費	1,000	0	0.0
9 諸支出金	28,151,000	17,020,715	60.5
10 予備費	20,000,000	0	0.0
合計	118,183,029,000	49,164,926,013	41.6

2 財産、地方債及び一時借入金の概況

(1) 財産

- ①公有財産 令和7年9月30日現在所有なし
 ②基金 令和7年9月30日現在高
 療養給付費等準備基金 1,313,077,710円
 ③債権 996,770,500円

(2) 地方債

令和7年9月30日現在借入なし

(3) 一時借入金

令和7年9月30日現在借入なし

3 令和6年度の決算の概況

(1) 一般会計決算の概要

①決算規模及び収支の状況

(第1表の1) 前年度決算額との比較

(単位:円、%)

区分	決算額 A	前年度 決算額 B	対前年度比	
			増減額 C (A-B)	増減率 C/B
歳入	675,029,435	509,986,847	165,042,588	32.4
歳出	592,193,505	454,575,898	137,617,607	30.3
差引	82,835,930	55,410,949	27,424,981	49.5

(第1表の2) 予算現額との比較

(単位:円、%)

区分	予算現額 A	決算額 B	執行率 B/A
歳入	674,223,000	675,029,435	100.1
歳出	674,223,000	592,193,505	87.8

令和6年度の決算額は、歳入6億7,502万9,435円、歳出5億9,219万3,505円で、歳入歳出差引額は8,283万5,930円となった。この差引額は、剩余金として令和7年度に繰り越す。

また、歳入決算額と歳出決算額の予算現額に対する執行率は、それぞれ、100.1%と87.8%となった。

②歳入の状況

(第2表の1) 前年度決算額との比較

(単位:円、%)

歳入区分 (款)	決算額 A	決算額 構成比	前年度 決算額 B	対前年度比	
				増減額 C (A-B)	増減率 C/B
1 分担金及び負担金	618,752,000	91.6	462,583,000	156,169,000	33.8
2 国庫支出金	393,519	0.1	380,171	13,348	3.5
4 繰越金	55,410,949	8.2	46,827,954	8,582,995	18.3
5 諸収入	472,967	0.1	195,722	227,245	141.7
合 計	675,029,435	100.0	509,986,847	165,042,588	32.4

※ 決算額構成比は四捨五入のため、各行の和と合計行が一致しないことがある。

(第2表の2) 予算現額との比較

(単位:円)

歳入区分 (款)	予算現額 A	調定額 B	決算額 C	収入 未済額 B-C	予算現額と 決算額との比 較C-A
1 分担金及び負担金	618,019,000	618,752,000	618,752,000	0	733,000
2 国庫支出金	429,000	393,519	393,519	0	△35,481
4 繰越金	55,410,000	55,410,919	55,410,919	0	949
5 諸収入	395,000	472,967	472,967	0	107,967
合 計	674,223,000	675,029,435	675,029,435	0	806,435

令和6年度の歳入決算額は、6億7,502万9,435円で、前年度決算額と比較して1億6,504万2,588円、率にして32.4%の増となった。

歳入決算額の主な内訳をみると、分担金及び負担金が6億1,875万2,000円、繰越金が5,541万919円となっている。

前年度決算額と比較して増となった主な要因は、分担金及び負担金が1億5,616万9,000円増額となったことによるものである。

③歳出の状況

(第3表の1) 前年度決算額との比較

(単位:円、%)

歳出区分 (款)	決算額 A	決算額 構成比	前年度 決算額 B	対前年度比	
				増減額 C (A-B)	増減率 C/B
1 議会費	713,942	0.1	721,682	△7,740	△1.1
2 総務費	150,862,831	25.5	140,949,134	9,913,697	7.0
3 民生費	385,338,732	65.1	266,078,082	119,260,650	44.8
4 諸支出金	55,278,000	9.3	46,827,000	8,451,000	18.0
5 予備費	0	0.0	0	0	—
合 計	592,193,505	100.0	454,575,898	137,617,607	30.3

※ 決算額構成比は四捨五入のため、各行の和と合計行が一致しないことがある。

(第3表の2) 予算現額との比較

(単位:円、%)

歳出区分 (款)	予算現額 A	決算額 B	不用額 A-B	執行率 B/A
1 議会費	1,494,000	713,942	780,058	47.8
2 総務費	157,192,000	150,862,831	6,329,169	96.0
3 民生費	458,259,000	385,338,732	72,920,268	84.1
4 諸支出金	55,278,000	55,278,000	0	100.0
5 予備費	2,000,000	0	2,000,000	0.0
合 計	674,223,000	592,193,505	82,029,495	87.8

令和6年度の歳出決算額は、5億9,219万3,505円で、前年度決算額と比較して8,202万9,495円、率にして87.8%増加した。

歳出決算額の内訳をみると、議会費が71万3,942円、職員給与費をはじめとする広域連合運営経費の総務費が1億5,086万2,831円、特別会計への繰出金である民生費が3億8,533万8,732円、市町への償還金である諸支出金が5,527万8,000円となった。また、予備費の執行はなかった。

前年度決算額と比較して増となった主な要因は、総務費が632万9,169円増額、民生費が7,292万268円増額となったことによるものである。

(2) 後期高齢者医療特別会計決算の概要

①決算規模及び収支の状況

(第4表の1) 前年度決算額との比較

(単位:円、%)

区分	決算額 A	前年度 決算額 B	対前年度比	
			増減額 C (A-B)	増減率 C/B
歳入	116,727,279,480	113,047,027,759	3,680,251,721	3.3
歳出	115,370,373,347	111,097,117,067	4,273,256,280	3.8
差引	1,356,906,133	1,949,910,692	△593,004,559	△30.4

(第4表の2) 予算現額との比較

(単位:円、%)

区分	予算現額 A	決算額 B	執行率 B/A
歳入	117,880,836,800	116,727,279,480	99.0
歳出	117,880,836,800	115,370,373,347	97.9

令和6年度の決算額は、歳入1,167億2,727万9,480円、歳出1,153億7,037万3,347円で、歳入歳出差引額は13億5,690万6,133円となった。この差引額は、剰余金として令和7年度に繰り越す。

また、歳入決算額と歳出決算額の予算現額に対する執行率は、それぞれ99.0%と97.9%となった。

②歳入の状況

(第5表の1) 前年度決算額との比較

(単位:円、%)

歳入区分 (款)	決算額 A	決算額 構成比	前年度 決算額 B	対前年度比	
				増減額 C (A-B)	増減率 C/B
1 市町支出金	21,544,475,613	18.4	20,663,632,428	880,843,185	4.3
2 国庫支出金	37,565,415,247	32.2	36,409,094,282	1,156,320,965	3.2
3 県支出金	9,604,969,897	8.2	9,385,793,124	219,176,773	2.3
4 支払基金交付金	44,712,132,000	38.3	43,974,731,000	737,401,000	1.7
5 特別高額医療費 共同事業交付金	68,077,073	0.1	56,769,573	11,307,500	19.9
6 財産収入	1,156,915	0.0	27,122	1,129,793	4,165.6
8 繰入金	1,187,773,532	1.0	307,578,082	880,195,450	286.2
9 繰越金	1,948,812,892	1.7	2,129,142,901	△180,330,009	△8.5
11 諸収入	94,466,311	0.1	120,259,247	△25,792,936	△21.4
合 計	116,727,279,480	100.0	113,047,027,759	3,680,251,721	3.3

※ 決算額構成比は四捨五入のため、各行の和と合計行が一致しないことがある。

(第5表の2) 予算現額との比較

(単位:円)

歳入区分 (款)	予算現額 A	調定額 B	決算額 C	不納 欠損額	収入 未済額	予算現額と決 算額との比較 C-A
1 市町支出金	21,818,335,000	21,544,475,613	21,544,475,613	0	0	△273,859,387
2 国庫支出金	37,690,811,000	37,565,415,247	37,565,415,247	0	0	△125,395,753
3 県支出金	10,145,610,000	9,604,969,897	9,604,969,897	0	0	△540,640,103
4 支払基金交付金	44,859,331,000	44,712,132,000	44,712,132,000	0	0	△147,199,000
5 特別高額医療費 共同事業交付金	54,078,000	68,077,073	68,077,073	0	0	13,999,073
6 財産収入	1,563,000	1,156,915	1,156,915	0	0	△406,085
8 繰入金	1,260,693,800	1,187,773,532	1,187,773,532	0	0	△72,920,268
9 繰越金	1,948,812,000	1,948,812,892	1,948,812,892	0	0	892
11 諸収入	101,603,000	103,048,332	94,466,311	0	8,582,201	△7,136,689
合計	117,880,836,800	116,735,861,501	116,727,279,480	0	8,582,021	△1,153,557,320

令和6年度の歳入決算の総額は、1,167億2,727万9,480円で、前年度決算額と比較して36億8,025万1,721円、率にして3.3%の増となった。

歳入決算額の主な内訳をみると、市町支出金が215億4,447万5,613円、国庫支出

金が375億6,541万5,247円、県支出金が96億496万9,897円、支払基金交付金が447億1,213万2,000円、繰入金が11億8,777万3,532円、繰越金が19億4,881万2,892円となっている。収入未済額は諸収入において858万2,201円発生し、不納欠損額はなかった。

前年度決算額と比較して増となった主な要因は、市町、国、県からの支出金、及び支払基金の交付金が増額となったことによるものである。

③歳出の状況

(第6表の1) 前年度決算額との比較

(単位:円、%)

歳出区分 (款)	決算額 A	決算額 構成比	前年度 決算額 B	対前年度比	
				増減額 C (A-B)	増減率 C/B
1 総務費	421,713,408	0.4	280,917,236	140,796,172	50.1
2 保険給付費	112,500,408,814	97.5	108,240,139,311	4,260,269,503	3.9
4 特別高額医療費 共同事業拠出金	59,301,298	0.1	51,369,868	7,931,430	15.4
5 支払基金拠出金	86,597,313	0.1	0	86,597,313	皆増
6 保健事業費	345,935,728	0.3	307,037,495	38,898,233	12.7
7 基金積立金	657,380,095	0.6	950,482,941	△293,102,846	△30.8
8 公債費	0	0.0	0	0	0.0
9 諸支出金	1,299,036,691	1.1	1,267,170,216	31,866,475	2.5
10 予備費	0	0.0	0	0	0.0
合 計	115,370,373,347	100.0	111,097,117,067	4,273,256,280	3.8

※ 決算額構成比は四捨五入のため、各行の和と合計行が一致しないことがある。

(第6表の2) 予算現額との比較

(単位:円、%)

歳出区分 (款)	予算現額 A	決算額 B	不用額 A-B	執行率 B/A
1 総務費	481,350,800	421,713,408	59,637,392	87.6
2 保険給付費	114,821,791,000	112,500,408,814	2,321,382,186	98.0
4 特別高額医療費 共同事業拠出金	76,435,000	59,301,298	17,133,702	77.6
5 支払基金拠出金	86,598,000	86,597,313	687	100.0
6 保健事業費	426,504,000	345,935,728	80,568,272	81.1
7 基金積立金	657,784,000	657,380,095	403,905	99.9
7 公債費	1,000	0	1,000	0.0
8 諸支出金	1,310,373,000	1,299,036,691	11,336,309	99.1
9 予備費	20,000,000	0	20,000,000	0.0
合 計	117,880,836,800	115,370,373,347	2,510,463,453	97.9

令和6年度の歳出決算の総額は、1,153億7,037万3,347円で、前年度決算額と比較して42億7,325万6,280円、率にして3.8%の増となった。

歳出の決算額の内訳をみると、被保険者証交付や電算処理業務委託料等の事務的経費として、総務費が4億2,171万3,408円、療養給付費や高額療養費、葬祭費、審査支払手数料等の保険給付費が1,125億40万8,814円、市町が実施する健康診査事業への補助金等の保健事業費が3億4,593万5,728円、保険料還付金や国・県・市町等に対する償還金等の諸支出金が12億9,903万6,691円となった。また、公債費及び予備費の執行はなかった。

前年度決算額と比較して増となった主な要因は、保険給付費が増額となったことによるものである。